



SHUNTENDOU UNIVERSITY
TOKYO
1838



2024年4月開設

順天堂大学 大学院

国際教養学研究科
国際教養学専攻

Graduate School of
International Liberal Arts

順天堂大学は 国際教養学研究科を開設します。

現在進行中のグローバルで複合的な危機(金融・経済危機、戦争・テロ、感染症など)を乗り越えるためには教養で修得する多層的・多元的な知が必要です。

そのために、国際教養学研究科では、大学院レベルでのコミュニケーション、政治学、経済学などの人文・社会科学から健康・スポーツ科学、統計学、医学、公衆衛生など自然科学・応用科学まで、現代的リベラルアーツを学びます。

研究科長の挨拶

2023年(令和5年)9月4日付で、大学院国際教養学研究科修士課程(以下、国際教養学研究科)の設置について文部科学省から認可をいただくことができました。国際教養学研究科の設置は、現在進行中のグローバルで複合的な危機を乗り越えるために必要な教養教育を大学院レベルでの教育に伸長することで、より高度な課題解決能力を持った人材を求める社会の声に応えるものであり、2015年(平成27年)4月に開設されて今年(2023年)で8年目を迎えた国際教養学部の変遷と飛躍を目指すものであります。

今、我々は大きな時代の転換期を迎えています。所得格差の拡大や環境破壊といった社会問題を発生させている要因は、ヒト・モノ・カネ・情報が国境を越えて移動するグローバル化にあるとする反グローバリズムの動きが顕在化し、いわゆる「グローバル化の巻き戻し」が起きています。2016年(平成28年)の英国のEU離脱、2017年(平成29年)のトランプ政権の誕生とアメリカ社会の「分断化」、2019年(令和元年)末から始まった新型コロナウイルス感染症のパンデミック(世界的大流行)、さらにウクライナ戦争という地政学的危機、人道危機が続いています。これらの危機はグローバルリスクの特徴である同時多発・複合危機としての性格を示しており、これらの危機が提示する課題を解決するためには、画一化・規格化された専門分野の知ではなく、分野横断・学際的な、複数の専門分野の知を統合した多層的かつ多元的な知が必要であると言われていました。

我々が新たに設置する国際教養学研究科では、反グローバリズムが引き起こす様々な危機を乗り越え、グローバル化のなかで持続可能な社会を実現するために必要な分野横断・学際的な知識・教養、つまり「文系」と「理系」の区別なく、複数の学問分野を俯瞰できる能力を持ち、多様性と自他の違いを認め尊重しつつ、相互信頼と連帯・協働の輪を広げることのできる高度で知的な素養のある人材を養成します。国際教養学研究科の2つの研究領域、グローバルコミュニケーション研究領域とグローバルヘルスサービス研究領域では、「様々な専門家を交流・融合・連携させ、共同作業を促進させる役割を担うことができる人文・社会科学と自然科学の両方の知識を持つ人材」「パンデミックという地球規模の危機や人口の高齢化による疾病の多様化、非効率かつ不公正な保健システム等、現在のグローバル社会が抱える保健医療問題の解決を担うグローバルヘルス人材」を養成します。

国際教養学研究科の教職員一同は、皆さんがこのような人材になれるよう全力で支援しますので、意欲のある皆さんの入学をお待ちしています。



研究科長(予定者)
加藤 洋一

Graduate School of International Liberal Arts

教養 国際

養成する人材像

高い専門的知識とコミュニケーション力に基づいて、グローバル社会における保健医療を含む諸問題や持続可能な社会構築のための諸課題を分析し、国や地域を越えて他者と協議し、その解決に向けて貢献することのできる人材を養成します。

教育課程の特色

- 本研究科の教育課程は、グローバル化された社会における課題解決に必要なとされる分野横断・学際的な国際教養学を体系的に履修することができるように編成されます。
- 教育課程の半数以上について英語により授業を行います。

教育課程の編成の考え方

- この研究科では、標準的な修業年限である2年間で、複数の学問分野を横断的に履修し、学際的な能力が養われるよう、コースワークについては複数の研究領域の科目をバランス良く履修し、専門性を育む研究指導へ、有機的なつながりを持った体系的な教育を展開します。
- 基盤科目においてこれまでに獲得した知識と教養(知性・智恵・実践的能力)の再開発・再教育(リスキリング)を行い、専門科目においてそれらの知識と教養を学際的かつ高度な専門的知識と統合し、高度な課題解決能力をもった人材へと育てます。

専門科目において学ぶ研究領域

グローバルコミュニケーション研究領域

グローバルコミュニケーション研究領域では、複雑化する世界で生じている現実の諸問題に向き合い、多言語・多文化共生社会の実現と持続に寄与するためにグローバルコミュニケーションの学際的な知見に基づき主体的に判断し、グローバルな課題解決に必要な高度な専門的知識を持った人材の育成を目指します。

グローバルヘルスサービス研究領域

この研究領域では、パンデミックという地球規模の危機や人口の高齢化による疾病の多様化、非効率かつ不公正な保健システム等、現在のグローバル社会が抱える保健医療問題の解決を担うグローバルヘルス人材の育成を目指します。

修了後の進路

- グローバル人材を必要とする国際機関、政府機関など
- グローバル企業、多国籍企業、貿易商社など
- 博士後期課程への進学



国際教養学専攻 概要

専攻名 国際教養学専攻
学位名 修士(国際教養学)
入学定員 5名
課程 修士課程(標準修業年限2年)
開設予定時期 2024年4月
入学検定料 30,000円
学生納付金 初年度 857,430円、2年次 625,000円



カリキュラム

シラバスなどの
詳細はこちらから



科目区分	科目名	配当年次	単位数(※)		授業言語
			必修	選択	
基礎科目	グローバルコミュニケーション論	1年前期	2		日本語
	グローバルヘルスサービス論	1年前期	2		日本語
	Advanced Academic Writing and Communication	1年前期	2		英語
	数理・データサイエンス概論演習	1年前期	2		日本語
	リサーチリテラシー	1年前期	2		日本語
	研究方法論	1年後期		2	日本語
専門科目 グローバル コミュニケーション 研究領域	地域研究特論	1年後期		2	日本語
	Advanced Studies in Gender	1年後期		2	英語
	Advanced Studies in Arts	1年後期		2	英語
	Advanced Studies in Intercultural Communication	1年後期		2	英語
	Advanced Studies in International Relations	1年後期		2	英語
	Advanced Studies in International Economics	1年後期		2	英語
	Advanced Studies in Global Sociology	1年後期		2	英語
	社会心理学特論	1年後期		2	日本語
専門科目 グローバル ヘルスサービス 研究領域	Advanced Studies in Health and Sports Science	1年後期		2	英語
	Advanced Studies in Basic Medicine	1年後期		2	英語
	Advanced Studies in Biostatistics	1年後期		2	英語
	Advanced Studies in Epidemiology and Preventive Medicine	1年後期		2	英語
	Advanced Studies in Global Health	1年後期		2	英語
	ヘルスコミュニケーション特論	1年後期		2	日本語
研究指導科目	国際教養学特別研究 I	1年前期	2		日本語
	国際教養学特別研究 II	1年後期	2		日本語
	国際教養学特別研究 III	2年前期	2		日本語
	国際教養学特別研究 IV	2年後期	2		日本語

※必修科目18単位、選択科目から12単位以上を履修する。ただし、専門科目のグローバルコミュニケーション研究分野とグローバルヘルスサービス研究分野からそれぞれ4単位以上履修すること。

教員紹介

各教員の研究実績などの
詳細はこちらから



グローバルコミュニケーション分野



藤原 帰一 特任教授
 担当授業科目: Advanced Studies in International Relations, 国際教養学特別研究 I~IV
 研究分野: 人文・社会、国際関係論、国際政治・比較政治、東南アジア政治



伊東 辰彦 特任教授
 担当授業科目: Advanced Studies in Arts, 国際教養学特別研究 I~IV
 研究分野: 音楽学、リベラルアーツ研究
 キーワード: 音楽学、J・ハイデン、18世紀ドイツ音楽文化、キリスト教音楽、友情記念帳研究、文化経済学、リベラルアーツ研究、音楽画像学、明治期洋楽導入史、大学における音楽教育、音楽とジェンダー



野田 愛 准教授
 担当授業科目: 研究方法論, Advanced Studies in Gender, 国際教養学特別研究 I~IV
 研究分野: 社会疫学、循環器疫学、行動疫学、精神医学



原 和也 准教授
 担当授業科目: Advanced Studies in International Communication, 国際教養学特別研究 I~IV
 研究分野: コミュニケーション学(異文化/対人)
 キーワード: 精神文化、価値観、世界観、概念モデルの構築、数量的分析

グローバルヘルスサービス分野



加藤 洋一 教授
 担当授業科目: グローバルヘルスサービス論, 国際教養学特別研究 I~IV
 研究分野: 分子循環器学、虚血性心疾患、血管平滑筋細胞の発生と分化、心肥大



ニヨンスバ フランソワ 教授
 担当授業科目: リサーチリテラシー, Advanced Studies in Basic Medicine, 国際教養学特別研究 I~IV
 研究分野: 皮膚科学、皮膚学、内科学臨床学、皮膚科学
 キーワード: 皮膚感染症、抗菌物質、皮膚の自然免疫、マスト細胞、ケラチノサイト、好中球、細胞生物学



田村 好史 教授
 担当授業科目: リサーチリテラシー, Advanced Studies in Health and Sports Science, 国際教養学特別研究 I~IV
 研究分野: 代謝内科学、運動生理学、老年医学
 キーワード: インスリン抵抗性、異所性脂肪、身体活動



湯浅 資之 教授
 担当授業科目: Advanced Studies in Global Health, 国際教養学特別研究 I~IV
 研究分野: グローバルヘルス、ヘルスプロモーション、高齢化対策
 キーワード: 公衆衛生学、国際保健学、グローバルヘルス、疫学、プライマリヘルスケア、ヘルスプロモーション、保健システム、介護予防、高齢者対策、持続可能なまちづくり

2024年4月入学生 入試日程

日程	2023年 12月			2024年 1月			2024年 2月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下
出願期間	出願開始	12/11(月)							
	出願締切			1/5(金)					
—	指導教員事前相談期限			1/5(金)					
	入学試験				1/20(土)				
	合格発表					1/26(金)			
入学手続	入学手続開始					1/26(金)			
	入学手続締切						2/9(金)		

試験日	試験時間	試験科目	会場
2024年1月20日(土)	9:00	口述試験	国内受験: 本学 海外受験: オンライン*

※海外から受験の場合、入試のための来日は不要です。

大学院在学中の学費等

	入学金	授業料	施設設備費	学研災保険等	同意会費	総額
1年次	200,000	575,000	50,000	2,430	30,000	857,430
2年次	—	575,000	50,000	—	—	625,000
2年間合計	200,000	1,150,000	100,000	2,430	30,000	1,482,430

創立185年の健康総合大学



順天堂大学は、江戸時代後期の1838(天保9)年、学祖・佐藤泰然が江戸日本橋薬研堀に開塾したオランダ医学塾に端を発する、今に繋がる日本最古の医学教育機関です。

医療と健康に関する専門知識とそれらを支える教養を学ぶ

9つの学部(医学部、スポーツ健康科学部、医療看護学部、保健看護学部、国際教養学部、保健医療学部、医療科学部、健康データサイエンス学部、薬学部)

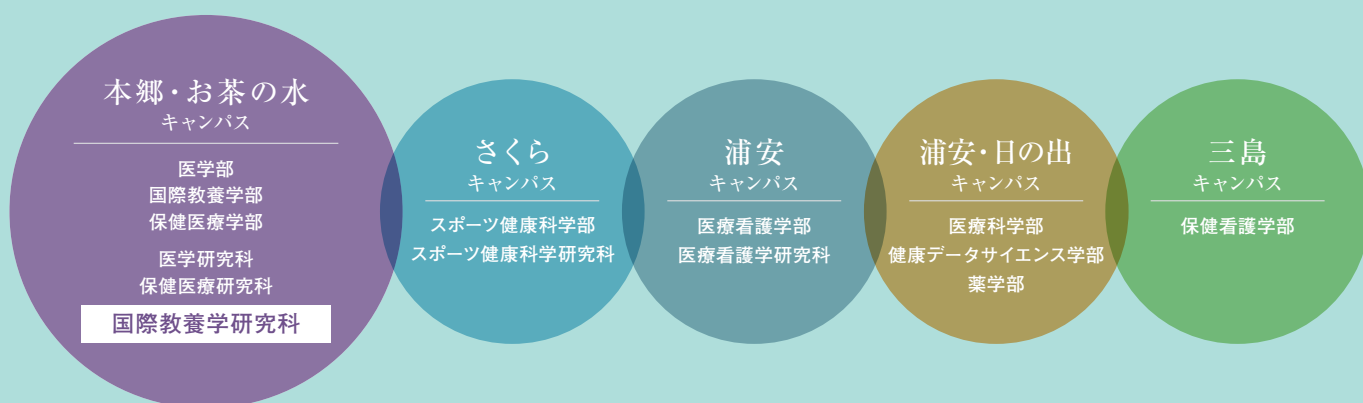
大学院重点化により教育・研究を充実させ、多くの研究者及び高度専門職業人を輩出してきた

5つの研究科(医学研究科(修士課程・博士課程)、スポーツ健康科学研究科(博士前期課程・博士後期課程)、

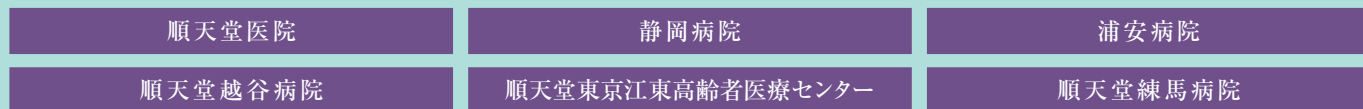
医療看護学研究科(博士前期課程・博士後期課程)、保健医療学研究科(修士課程)、国際教養学研究科)

並びにそれらの教育・研究の実践の場である6つの医学部附属病院から成る「健康総合大学」です。

順天堂大学 5キャンパス 9学部 5研究科



医学部附属 6病院



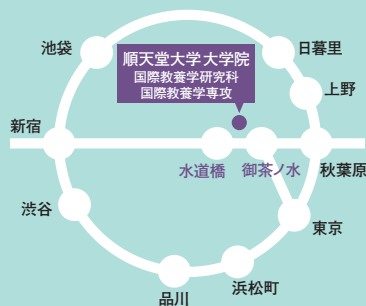
Access

本郷・お茶の水キャンパス

〒113-8421 東京都文京区本郷2丁目1番1号

TEL:03-5802-1729(直通)

<https://www.juntendo.ac.jp/ila/>



- JR線「御茶ノ水」駅下車(御茶ノ水口)……………徒歩7分
- 東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅下車……………徒歩7分
- 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅下車(B1出口)………徒歩9分
- JR線「水道橋」駅下車(東口)……………徒歩8分
- 都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車(A1出口)……………徒歩8分